

熊谷ゆたかインスタマンガ連載中

@kumagai_yutaka_rifu



Bus Go! で「りふっと」に乗ろう！編



熊谷ゆたか 公式 SNS

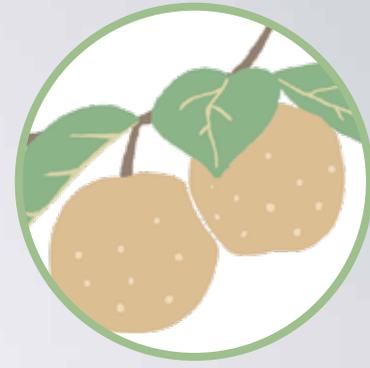


発行 熊谷ゆたかを支える会

会長 浅野 修一

内部討議資料 2021.12

〒981-0112 宮城郡利府町利府字新大谷地49-1 TEL.022-385-6853
http://kumagai-yutaka.jp MAIL/info@kumagai-yutaka.jp



利府の暮らしをもっとゆたかに。
熊谷ゆたか「政策集」



46歳に
なりました。

『歴史と文化が受け継がれ、発展と成長を続けるまちづくり』
多世代循環型のまちづくりを進め、将来的に市制移行へ！

熊谷ゆたかを支える会



利府町がもっと安心できる、
もっと豊かな暮らしが送れるまちをめざして。

私が故郷の利府町に戻って以来、町の将来を担っていく若い人たちや同世代、諸先輩の方々など、本当に多くの利府の皆さまと語り合い、時にはともに汗を流す機会をいただきました。

4年前、私がはじめて町長選挙に出馬表明をした際に宣言したこと。「3万人を超える利府町民の皆さまの暮らしを、軽んじることは決してあり得ません」。この言葉は現在はもちろん、この先の未来に渡って私の信念であり、全ての行動の指針であることに相違ございません。

これからもこの信念に沿って、利府町の将来的な「単独市制移行」を視野に入れながら、利府町の成長と発展を推し進める町政運営をめざした施策の提言と取り組みを行ってまいります。

令和3年12月吉日
利府町長 熊谷 ゆたか

目次

熊谷ゆたか、町長としての4年間	p4
～これからの利府町について～	
都市整備・交通・文化	p6
経済振興・アフターコロナ対策	p8
教育・少子化対策・福祉	p10
行財政改革・安全対策・感染症対策	p12
活動報告・入会申込書	p14

市制移行をめざす意義「メリットとデメリット」

「なぜ市政移行を目標にするのか」。市政移行によるメリットは多方面に及びます。例えば福祉事務所の設置、障害児童福祉手当の認定や支給、生活保護の決定や実施などの事務権限が委譲され、身近できめ細かな福祉サービスが独自でできるようになります。またイメージアップによって企業誘致や雇用の場の拡大なども期待できるでしょう。他にも多くの権限が委譲されることにより、国からの交付税増額など財政面でのメリットも期待され、自立した住民密着の行政運営につながります。一方、単独市制移行であれば行政サービスの低下や住民の負担増などのデメリットは想定されません。

そして財政規模感、将来性、人口増減指標などを鑑みても利府町は十分過ぎるほどのポテンシャルを持っています。

利府町の人口は2021年10月現在で約36,070人。市制移行の要件である50,000人には、まだしばらく時間がかかります。より早い段階で市政移行の目標を掲げることで、到達までのスピード感も変わってきます。この件につきましても、ぜひ多くの皆さまの声をお聞かせください。ぜひ一緒に、よりよい利府町の未来を考えてまいりましょう。

熊谷ゆたか、町長としての4年間

実行する、裏切らない、諦めない。
この4年間、私の推進力は『利府町をもっとゆたかに、もっと元気に』の思い。
町民の皆さま方、そして職員たちの頑張りによって多くの公約を実現できました。



4年前、町長選挙時に掲げた公約と進捗状況

協働のまちづくりの推進

「利府町民会議」の定期開催

定期的を実施し、町民の皆さまの声を町政に反映させることができました。

「町政の見える化」促進

町民会議の開催や SNS を活用した情報発信など、町政の情報公開を積極的に実践。

「地域コミュニティ機能」の強化促進

コロナ感染対策に配慮しながら、地域の防災訓練や避難所設営・運営訓練などを実施。

図書館併設型の文化複合施設計画の推進

感染防止対策と入念な準備を施しつつ、2021年7月に「リフノス」グランドオープン。

補助金の可能性を図り町民負担を抑える予算計画

ふるさと納税制度を最大限活用して大きく財源を確保。町民負担を増やさず予算を編成。



子どもたちの教育環境充実

小学校給食費無料化の実現

議案提出までは行ったものの残念ながら議会で否決。現在はふるさと納税などで財源を確保し、議案を再検討中。

「十符っ子ブラザーシップ」・「小中学校入学時の体操着支給」の継続実施

財源をしっかりと確保して継続実施。

子どもたちの学力向上への取り組みグローバル教育の充実

タブレット教育の推進をはじめとした基礎学力向上への取り組みや落語ワークショップなど子どもたちの視野を広げる様々な施策を実施。利府の小学校が算数チャレンジ3年連続No.1(2021年は惜しくも2位)。また教育施設の充実として、「リフノス」建設費用をはじめ、小中学校の全教室エアコン設置、タブレット導入など国の助成金を積極的に活用。



各学校へ一人一台タブレットを整備

「まちの経済」について

企業誘致活動

トヨタユーゼック、DPL 仙台利府(白石沢地区)、ホテルルートインをはじめ多数の企業誘致を実現。

利府駅前活性化

利府駅のロータリー、及びトイレの改修工事を実施。バス停留所や一般車両の乗入れは改善の余地あり。

観光開発、モータースポーツ誘致

宮城県では35年振りとなる「利府ラリー2021」を実現、参画チーム・企業からも高評価を得ることができた。「馬の背」をはじめ観光資源のPRを活発化させた。

農林水産業をしっかりとバックアップ

「地域おこし協力隊」を採用し、その活躍によって「利府梨」などのブランド力を高め、6次産業化も推進。



利府初のビジネスホテルを誘致

「まちの福祉」について

高齢者・障がい者の方々の交通費負担軽減

シルバーパス事業を実現したことによって、交通費負担軽減を実現。

CCRC 構想※を推進

情報収集段階においてコロナ禍となり、同構想の推進再検討。

障がい者の方々の生活支援・就労支援のためのアウトリーチ型専門部署の設置

町役場として企業や店舗等と積極的にコミュニケーションを図り、障がい者の雇用拡大に努めた。

※日本版 CCRC 構想とは「東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じ地方や「まちなか」に移り住み、多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要な医療・介護を受けることができるような地域づくり」を目指すもの。(日本版 CCRC 構想有識者会議)



町民バスにシルバーパスを導入

スマートフォンで通行状況が確認できるバスロケーションシステム「Bus Go!」を導入



町民会議を開催

利府の暮らしをもっと豊かに
「交通・都市整備・文化
スポーツ事業」編



公共交通

具体案 1

公共交通の利便性アップ

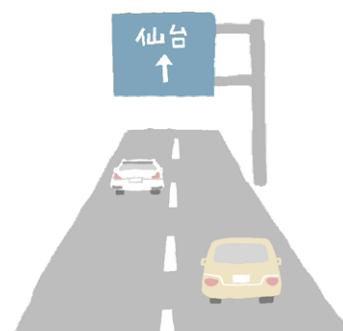
公共バス、JR 電車の増便を推進、利府駅、新利府駅、陸前浜田駅、岩切駅への接続をさらに充実させます。また、民間事業者との連携による公共交通の拡充を推進します。



具体案 2

新道路整備計画を推進

国・県・近隣自治体との連携により、引き続き新道路整備計画を前に進めます。



都市整備

具体案 3

リフノス第 2 期 整備計画推進

町民負担の軽減を図りながら、利府町文化交流センター「リフノス」第 2 期整備計画（大ホール・郷土資料館等）を推進します。

具体案 5

新市街地の整備推進

人口増を目指して新たな市街地造成を推進します。

具体案 4

旧役場跡地の利活用

旧役場跡地を再整備し、新たな機能（(仮)中央児童センター、インキュベーションを促進する施設など）を計画します。

具体案 6

町営住宅の建替計画

老朽化した町営住宅の建替計画を推進、工事に着手します。

芸術・文化・スポーツ振興

具体案 7

「東京 2020 オリンピック」 レガシー事業

東京オリンピック開催地として、「女性アスリートを応援するまち」など、レガシー事業を展開します。

具体案 9

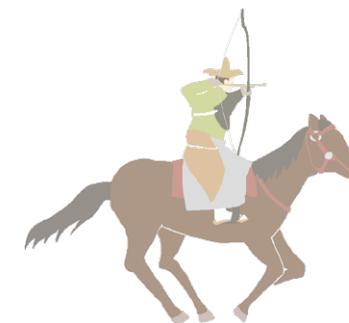
新たな文化創造

スポーツ流鏝馬（やぶさめ）、モータースポーツ誘致活動など、利府に新たな文化を創造します。

具体案 8

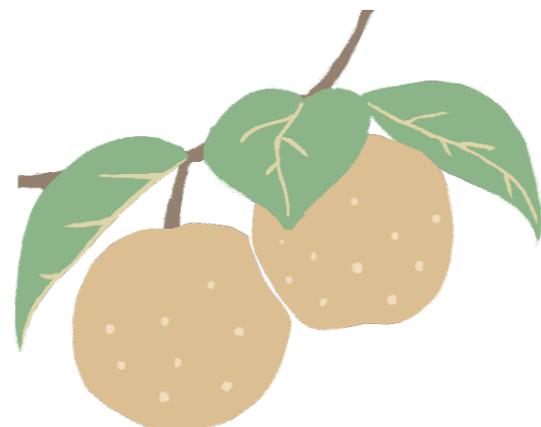
芸術文化振興事業の充実

利府町文化交流センター「リフノス」を拠点として文化・芸術振興事業を拡充展開します。



利府の暮らしをもっと豊かに

「経済振興
(アフターコロナ対策)
農林水産業支援」編



経済振興・地域経済活性化 町内雇用促進

具体案 10

東部地区をはじめ、 企業誘致を継続推進

4つのインターチェンジを活用、戦略的な企業誘致を推進。また東部地区開発を推し進め、継続的に東西の均衡ある発展を進めます。

具体案 12

起業・新事業創出施策

- ・起業・創業支援の核となるインキュベーション施設（貸事務所、経営ノウハウ提供施設）を計画・整備します。
- ・新たな産業分野も含めた起業・創業を支援する施策を計画・推進します。

具体案 11

中小・小規模事業者 支援施策

- ・行政や金融機関との相互連携を強化、中小企業や小規模企業者の振興を図ります。
- ・新型コロナウイルス感染拡大によって打撃を受けた業種・企業に対し、まちとしてできる支援策や需要喚起策を実践します。

農林水産業支援

具体案 13

「利府梨」のブランド化 6次産業化推進

- ・新たな「梨団地」を整備し生産量増産を計画します。
- ・「利府梨」の6次産業化、ブランド化を促進するなど、より一層付加価値向上を図ります。

具体案 14

特産物、農産物を守り、 育んでいく施策を促進

- ・「日本みつばちのはちみつ」など、利府梨に続く特産物や新製品の開発、及び販路拡大を推進します。
- ・地域おこし協力隊を活用した農林水産業の担い手育成と人材確保など、後継者問題に向けた施策・支援を積極的に展開します。

具体案 15

「海」という観光資源を 活かす新事業を展開

「漁業体験」や「海の広場」、「景観を眺めるカフェ・美術館」など、夢のある事業を展開します。



利府の暮らしをもっと豊かに

「教育・少子化対策 福祉」編



子育て世帯応援 少子化対策

具体案 21

不妊治療など支援拡充

不妊治療などに悩んでいるご家庭への支援のために専門部署によるサポートを充実させます。

具体案 23

子育て世帯への 水道料金補助・支援策

・子育て世帯が町内に住居を新築する場合、水道費用の一部を町が負担します。
・子どもが3人以上の世帯の、水道基本料金(月額)の無料化実現を計画します。

高齢者福祉 障がい者福祉

具体案 26

在宅医療・在宅介護を サポート

高齢者の在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築します。

具体案 28

世代間交流

公共施設を活用するなど子どもとお年寄りが世代を問わず交流できる施策を計画・実践します。

具体案 20

出産お祝金を支給

子どもを生み育てやすい利府町の実現をめざし出産お祝金を支給します。

具体案 22

「待機児童ゼロ」を継続

保護者の就労支援も含め、町内保育施設「待機児童ゼロ」継続のための取り組みを強化します。

具体案 24

児童クラブの土曜日開所 (仮)中央児童センターの整備

保護者の多様な働き方に対応するために児童クラブの土曜日開所を早急に実現します。また(仮)中央児童センターを整備し子どもたちのサポートを充実させ、給食提供も計画します。

具体案 25

見守り制度充実

単身高齢者や高齢者のみの世帯に対し見守り制度の充実を図ります。

具体案 27

障がい者サポート施策

障がいをお持ちの方が住みやすく、社会参加を促進する施策を計画・推進します。

具体案 29

障がい者就労支援

役場内の職業相談、能力開発、職業訓練などの機能をより充実させる施策に取り組みます。また利府町内の企業と密に連携を取り、障害を持つ方の希望や適性に合った求人数増加を推進します。

教育

具体案 16

子どもたちの学力向上

児童・生徒の学力向上を目的とした大学・高校との教育連携を強化します。

具体案 18

グローバル教育

児童・生徒に配布しているタブレット端末をグローバル教育推進に活用。また外国人が常駐する国の施設と提携を図るなど、「生きた英語」を学ぶ機会創出を計画します。

具体案 17

給食費無料化

ふるさと納税による増収分などを財源に、小中学校の給食費無料化を実現します。

具体案 19

地域キズナプロジェクト

公共施設を活用し、世代間で交流できる地域キズナプロジェクトを展開します。

利府の暮らしをもっと豊かに

「行財政改革 安全、及び危機管理対策 感染症対策」編



行財政改革

具体案 30

行財政改革と町民サービスのさらなる向上

行財政改革を継続的に行い、効率的・効果的で無駄のない財政運営を実践。また接遇面でのさらなる向上を図り、職員とともに町民の皆様の暮らしに向き合った役場運営を行ってまいります。

具体案 32

民間活力導入の推進

民間企業との連携、協働のまちづくりを推進、より効率的な行財政運営を行います。

具体案 31

まちの財源を確保

ふるさと納税や企業版ふるさと納税制度を最大限活用、町民負担を抑えた財源確保を実践します。

具体案 33

デジタル、SNS 専門担当を設置

現代社会のニーズにリアルタイムで対応できる役場であるために、デジタル分野、SNS 分野の担当を設置し、町政や町の情報を積極的に配信します。

安全、危機管理対策

具体案 34

コロナウイルス対策の継続実施

- ・コロナウイルス感染症対策として国や県と連携して感染防止対策や予防対策に努めるとともに、診療体制や病床の確保を継続します。
- ・最前線で働く医療、介護、障がい福祉従事者等をサポートするための人的、及び経済的支援を継続します。
- ・保健所、医療機関、町役場の連携を強化、万が一複数の感染者が判明した場合でも、感染拡大を抑えかつ感染者へのケアが滞らない体制づくりに努めます。さらに各機関のスタッフの負担にも配慮し、他市町村各機関との情報交換、及び協力体系も万全に整えます。



具体案 35

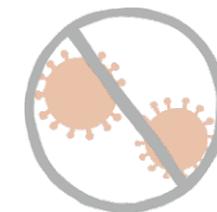
感染症や自然災害などに備えた体制づくり

- ・自衛隊や県などとの連携を今まで以上の強化を図り、不測の感染症や自然災害等に迅速に対応する「役場の緊急時体制」を一層充実させます。
- ・企業や各団体に協力を仰ぎ、官民連携による防災活動を強化します。

具体案 36

安全、安心なまちづくり

消防分団の詰所整備を進め、地域防災力を高めるとともに、防犯灯や道路照明灯を LED 化し、環境対策や防犯対策を強化します。





東京 2020
オリンピック

＼ピックアップ！/ 活動レポート

この4年間、特に後半は重く苦しいコロナ過が続く中でしたが、町民の皆さまとともに多くの「実りある活動」を行うことができました。改めまして、心より感謝申し上げます。



リフノス
オープン



流鏝馬と利府町 PR

熊谷ゆたかプロフィール

●生年月日／昭和 50 年 2 月 16 日 (46 才) ●現住所／利府町菅谷 ●家族／妻と子ども 2 人 ●学歴／宮城県仙台東高等学校英語科卒業、アメリカ合衆国オレゴン州 Estacada 高校留学、秀明大学卒業、東北大学大学院国際文化研究科修了 ●職歴／仙台市立中野中学校・仙台市立中山中学校・仙台市立三条中学校などで英語科講師を歴任 松下政経塾 (平成 22 年 3 月卒塾)、参議院議員 (平成 22 年 7 月～平成 28 年 7 月) 平成 30 年 2 月に利府町長就任、現在に至る

くまがい 「熊谷ゆたかを支える会」入会申込書

あなたの知人、ご友人を **熊谷ゆたか後援会** にご紹介ください。

◆ご本人様

ご芳名(ふりがな) -----	ご住所(〒 宮城県 -----)
	TEL/FAX E-mail

◆次の方々をご紹介いたします

ご芳名(ふりがな) -----	ご住所(〒 宮城県 -----)
	TEL/FAX E-mail
ご芳名(ふりがな) -----	ご住所(〒 宮城県 -----)
	TEL/FAX E-mail
ご芳名(ふりがな) -----	ご住所(〒 宮城県 -----)
	TEL/FAX E-mail
ご芳名(ふりがな) -----	ご住所(〒 宮城県 -----)
	TEL/FAX E-mail

※ご提供いただいた個人情報は「熊谷ゆたか」の政治活動にのみ使用し、第三者に開示することはありません。

ご記入の上、ファックスにてご送信いただくか、お電話いただけましたら、いただきに伺います。

FAX: 022-385-6856 **熊谷ゆたかを支える会** 宛て

〒981-0134 宮城県利府町利府字新大谷地49-1 TEL:022-385-6853